

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
乳児保育 Early Childhood Care		児童教育学科 幼児教育学専攻	1年次 2年次	1年次後期 2年次前期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
演習	2	選択	中安 妙子	
概要				
<p>保育所 乳児院 幼保連携型認定こども園における3歳未満児について、その概念と意義を把握し、制度と現状について学習する。 未満児保育についての知識・技能・保育実践事例を通して具体的に学習する。</p>				
到達目標				
<p>(1) 乳幼児の発達、保育内容を説明することができる。 (2) 各年齢に応じた子どもへのかかわりを説明することができる。 (3) 各年齢に応じた具体的な環境設定・配慮点について説明討論することができる。</p>				
授業内容とすすめ方				
【1年次後期】 1 ガイダンス 2 胎生期と乳児保育の概要 3 乳児保育の理念と意義 4 保育所乳児院における乳児保育の現状と課題 5 各年齢別発達と保育内容 6 (1) 6ヵ月未満の保育 出生 生後1ヵ月～6ヵ月未満 7 (2) 6ヵ月から1歳3ヵ月未満の保育 6ヵ月～1歳 8 (2) 6ヵ月から1歳3ヵ月未満の保育 1歳～ 9 (3) 1歳3ヵ月から2歳未満の保育 1歳前半 10 (3) 1歳3ヵ月から2歳未満の保育 1歳後半 11 (4) 2歳の保育 2歳前半 12 (4) 2歳の保育 2歳後半 13 乳児保育の環境 14 子どもの病気と健康 15 まとめ		【2年次前期】 1 2年次の学習計画 2 乳児保育のポイントと実際 3 0歳児保育の実際（各月齢事例 保育ビデオ） 4 1歳児保育の実際（事例 保育ビデオ） 5 2歳児保育の実際（事例 保育ビデオ） 6 乳児保育の養護の実際（実技演習） 7 月齢年齢別遊び おもちゃ作り 発表 8 課題研究発表 9 課題研究発表 10 乳児保育における保護者との連携 11 乳児保育の計画と記録と評価 12 各年齢別設定指導案 発表 問題点 13 乳児保育における保育者の役割 14 乳児保育の今後の課題 実習前注意点 ポイント 15 まとめ 保育実習Ⅱを終えて 反省 評価		
テキストおよび 参考文献	乳児保育、早川悦子・池田りな編著、青踏社 資料プリントは適時配布			
メッセージ など	保育者としての基本的知識と現場の思いを少しでも伝え、自分なりの保育者像を 一緒につくりましょう。 保育士証：必修科目			

ルーブリック評価を用いた成績評価

到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 乳幼児の発達、保育内容を説明することができる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	定期試験 (知識・理解) 授業への取り組み グループ討議への参加 (関心・意欲・態度) 課題レポート (思考力・判断力・表現力)	30%
(2) 各年齢に応じた子どもへのかかわりを説明することができる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	同上	30%
(3) 各年齢に応じた具体的な環境設定・配慮点について説明討論することができる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	同上	40%